

「高大連携事業の概要」

群馬医療福祉大学・短期大学部は、「地域に開かれた大学」を目指しております。その取り組みの一つとして、地域の高等学校との連携を進めております。高等学校生が、本学の実施する高大連携授業科目を履修することにより、社会福祉・看護・リハビリ・介護等に関する内容を理解することができ進路の選択に役立つこと、高等学校生活の充実及び学習意欲の一層の向上に寄与することを目的としております。なお、高大連携授業により習得した単位は、入学した場合は、本学の全学部で修得した単位として認定をします。

授業の内容は、「医療福祉基礎」をテーマとし、社会福祉、教育（幼小中高特別支援）、看護、リハビリ、介護等の分野の基本的なことから関連づけて学びこれらの理解を深めるものです。地域の高等学校と大学が連携することにより、大学での講義や演習が受講可能となることから、高等学校生の学習機会を拡大し、さらには高等学校における多様な教育課程の編成にもつながり、高等学校の教育活動充実に資することもできると考えております。

高等学校との連携と支援の充実を目指し、教育研究面で一層の地域貢献ができるように努めてまいります。